

Linea

● 阪急ニュース・リネア ●

阪急電鉄に関するお問い合わせは、下記で受け付けております。

○鉄道関係	阪急電鉄交通ご案内センター	(平日)9:00~22:00 (土・日・祝日)9:00~19:00 TEL:0570-089-500(固定電話からは市内通話料金でご利用可能) 06-6133-3473
○鉄道以外	阪急電鉄 広報部(広聴センター)	9:00~17:50(土・日・祝日はお休みをいただきます) TEL:06-6373-5165 FAX:06-6373-5670
○ホームページからは	阪急電鉄 広報部(広聴センター)	https://dentetsu.hankyu.co.jp/goiken/

本紙に掲載されているご案内等は、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、阪急ニュース・リネアは、ホームページでもご覧いただけます。 <https://www.hankyu.co.jp/>

阪急ニュース・リネアは、HANKYUとお客様とのコミュニケーションスペースです。

2022年10月

新型コロナウイルス 感染予防について

阪急電鉄では国土交通省より遵守することが求められている「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づいて、新型コロナウイルス感染症対策のため、各種取組を実施しております。ご利用のお客様におかれましても感染症対策の観点から車内・駅構内でのマスクの着用、会話を控えめにするなどのご協力をお願いいたします。

i ミッフィー&阪急電車コラボ企画を実施中!

2022年8月3日から2023年3月30日まで、世代を超えて愛される「ミッフィー」と阪急電車がコラボレーションし、様々な企画を実施しています。

目玉企画のひとつとして、装飾列車「ミッフィー号」が神戸線・宝塚線・京都線それぞれ1編成ずつ大好評運行中です。

「ミッフィー号」の1・8両目には、各路線の魅力を紹介するラッピングが施されており、それぞれの路線のイメージカラーでミッフィーのシルエットをかたどったヘッドマークを掲出しています。さらに、マルーンカラーの制服を着たミッフィーのぬいぐるみが乗務員室に添乗しています!車内においても、コラボ限定の車内映像・ポスター・ステッカーなど、ここでしか見られないミッフィーたちでいっぱいです!

ぜひミッフィーたちと一緒に阪急沿線を巡って、各路線で異なる装飾やステッカーを楽しんでくださいね♪



宝塚線で運行しているミッフィー号

詳しくは▶「miffy and Hankyu」コラボ特設サイト
https://www.hankyu.co.jp/area_info/miffy_and_Hankyu2022/をご覧ください。



※新型コロナウイルス感染症の拡大防止等の理由により、各イベントの内容や実施日時を予告なく変更または中止させていただく場合がございます。ご了承ください。

「阪急バリアフリープロジェクト」の ポスターを掲出しています

「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」が施行されてから10年以上経過し、阪急電鉄では、日常生活および社会生活の基盤となる公共交通機関として、駅や車両などハード面のバリアフリー化を進めてきました。それと同時に積極的に取り組んできたのが、ご高齢のお客様や障害をお持ちのお客様など、移動困難者の方々に寄り添うソフト面のバリアフリー化です。



社員教育を行う部署として2007年4月に設置した「人材育成センター」における取り組みや、社内接遇コンテスト等をご紹介するポスターを作成し、駅や車内に掲出いたしております。また関係する社員のインタビューをホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。

詳しくは▶阪急の活動レポート
<https://www.hankyu.co.jp/story/report/hankyu-barrier-free-project-05.html>をご覧ください。



高架橋等のはく落対策工事を進めています

「さらに安全な鉄道施設を目指して」

阪急線内には高架橋やトンネル、のり面など数多くの土木構造物がありますが、安全に列車を運行するために、昼夜間にわたり構造物を目視や専用ハンマーで叩くなどの検査を実施し、損傷が見つければ早急に、もしくは計画的に補修等を行っています。

また、道路と鉄道が交差する高架橋等では、万が一コンクリート片等がはく落した場合でも通行人や自動車に落下しないよう、2018年度から交通量が多い箇所を中心に、耐久性と防災性の高いナイロン製のはく落防止ネットの設置を順次進めています。

これまでに全線で合計157箇所の高架橋にネットを設置し、今年度(2022年度)においても、9箇所の高架橋にネットの設置を計画しています。

阪急電鉄では、今後とも高架橋をはじめとした鉄道構造物の維持管理及び災害に対する予防保全を行い、お客様に安心・快適に鉄道をご利用いただけるよう努めていきます。



コンクリート片はく落防止用ネット



コンクリート片はく落防止用ネット設置状況